



平成 28 年 3 月 23 日

各 位

会 社 名 千代田化工建設株式会社
 代表者名 代表取締役社長 澁谷 省吾
 (コード番号 6366 東証第一部)
 問合せ先 主計 SL 関田 信雄
 (TEL 045-225-7745)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成27年5月14日に公表した平成28年3月期の業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 平成28年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	600,000	20,000	22,000	12,000	46.33
今回修正予想 (B)	580,000	11,000	14,500	2,500	9.65
増 減 額 (B-A)	△ 20,000	△ 9,000	△ 7,500	△ 9,500	—
増 減 率 (%)	△ 3.3	△ 45.0	△ 34.1	△ 79.2	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	480,979	21,466	22,271	11,029	42.58

2. 業績予想修正の理由

営業利益については、以前より採算が厳しかった海外の石油関連プロジェクトにおいて、工事予想原価の見積りを精査して見直した結果、納期を守るための建設工事費用の増加が見込まれること及び原油価格の低迷の影響により英国子会社等の海外グループ会社の業績が悪化したことから、前回発表予想に対して減益となる見通しです。なお、経常利益については、為替レートの変動に備えた為替予約の影響により為替差益が増加する見通しです。

親会社株主に帰属する当期純利益については、上記理由に加えて、本日別途公表した「特別損失 (のれんの減損処理) の発生に関するお知らせ」の通り、英国子会社に係るのれんの減損損失を計上する見込みであることから、前回発表予想に対して減益となる見通しです。

今後は、採算の厳しいプロジェクトの損益管理及びグループ会社の経営管理をより徹底すべく取り組んでまいります。

なお、今回の修正にあたっては、想定為替レート的前提を1米ドル120円から115円に変更しております。

3. 期末配当予想の修正

	年間配当金	
	期末	合計
前回予想 (平成 27 年 5 月 14 日発表)	円 銭 14.00	円 銭 14.00
今回修正予想	8.00	8.00
前期実績 (平成 27 年 3 月期)	13.00	13.00

4. 配当予想修正の理由

当社は、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向について 30%以上を目標とし、平成 28 年 3 月期においては 1 株当たり 14.00 円を見込んでおりましたが、本業績予想の修正により、誠に遺憾ながら減配とさせていただきます。期末配当額は、親会社株主に帰属する当期純利益から特別損失による減益分を除き、当該配当性向に基づいて 1 株当たり 8.00 円とする予定です。

5. 経営責任の明確化

現況を真摯に受け止め、経営責任を明確にするため、役員報酬の減額を実施します。

6. 見通しに関する注意事項

この資料に記載されている業績見通しは、種々の前提に基づく将来の予想であり、実際の業績は様々な要因により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。従いまして、これらの見通しのみを依拠した判断をされることは控えるようお願い致します。

以 上